

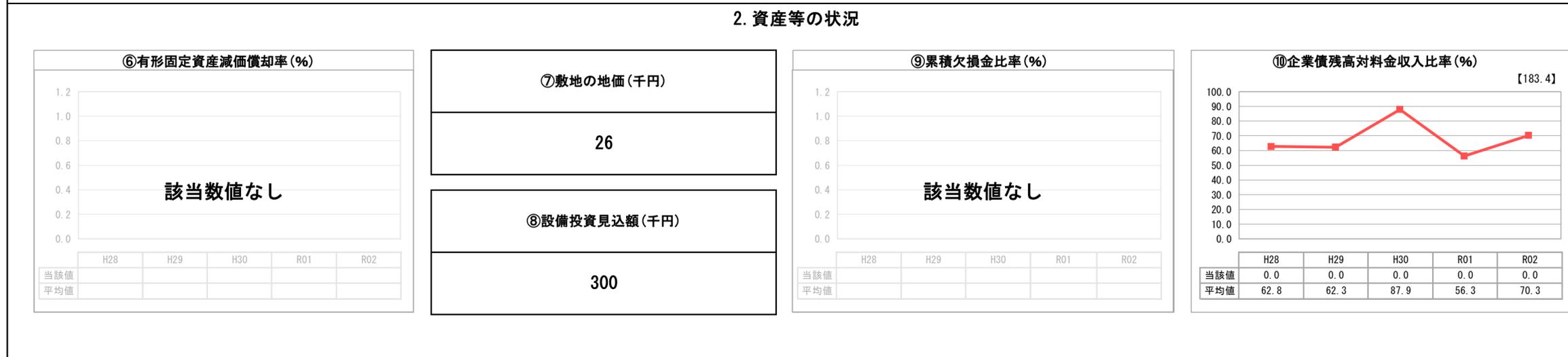
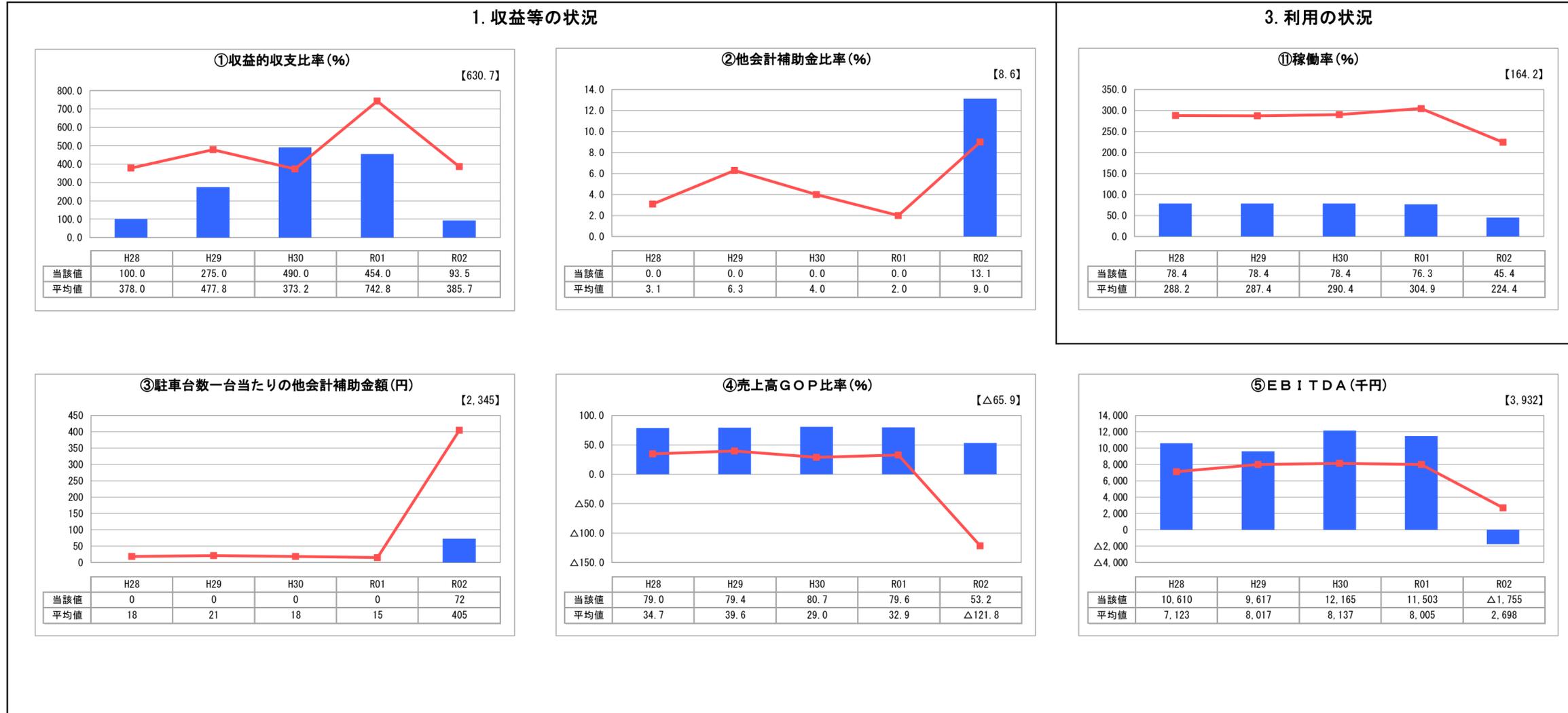
# 経営比較分析表（令和2年度決算）

福井県鯖江市 鯖江駅東駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	21	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m <sup>2</sup> )
駅	無	2,152
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
97	300	無

<b>グラフ凡例</b>
■ 当該施設値(当該値)
— 類似施設平均値(平均値)
【】 令和2年度全国平均



### 分析欄

**1. 収益等の状況について**  
 ①収益的収支比率は100%を下回り赤字となっている。要因として、新型コロナウイルスの影響による、料金収入の減少に加え、発券機・精算機等の更新を行ったため歳出が増加した影響と考えられる。  
 ②③新型コロナウイルスの影響により料金収入が減少したため、歳入を他会計補助で補填した。  
 ④売上高GOP比率は、類似施設平均値を上回っており、安定している。  
 ⑤EBITDA(減価償却前営業利益)は、平均値を下回っている。要因として、新型コロナウイルスの影響による、料金収入の減少と発券機・精算機等の更新に伴う、歳出の増加と考えられる。

**2. 資産等の状況について**  
 企業債の借入れは行っていない。  
 令和2年度に発券機・精算機・出入庫灯・カーゲートの更新を行った。

**3. 利用の状況について**  
 稼働率は類似施設と比較して低い数値である。要因として、パークアンドライド駐車場として通勤者の利用が多いことから、滞在時間が長く、回転率が低いことが考えられる。令和2年度は新型コロナウイルスの影響により利用者が減少し、例年に比べ空車が目立つ状況であった。

**全体総括**  
 令和2年度は新型コロナウイルスの影響により経営が悪化した。今後の先行きは不透明であるが、歳出減等の経営努力を重ね、安定した経営が行えるよう努めていく。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

福井県鯖江市 鯖江駅前駐車場

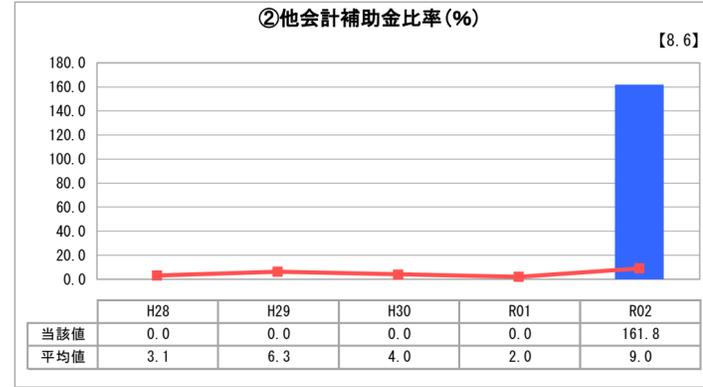
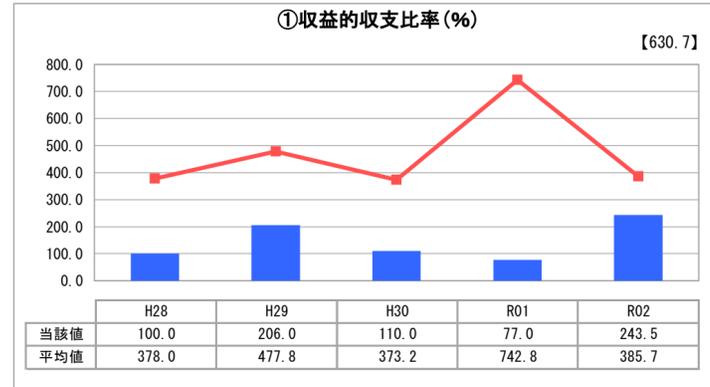
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	33	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m <sup>2</sup> )
駅	無	901
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
31	100	無

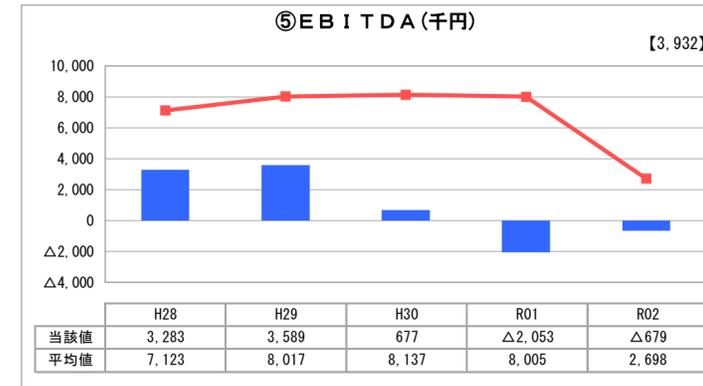
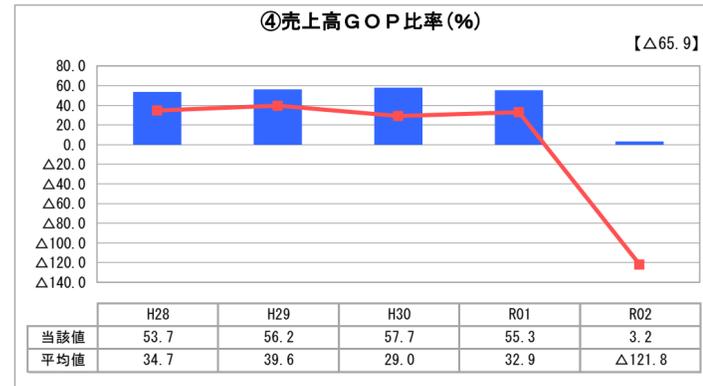
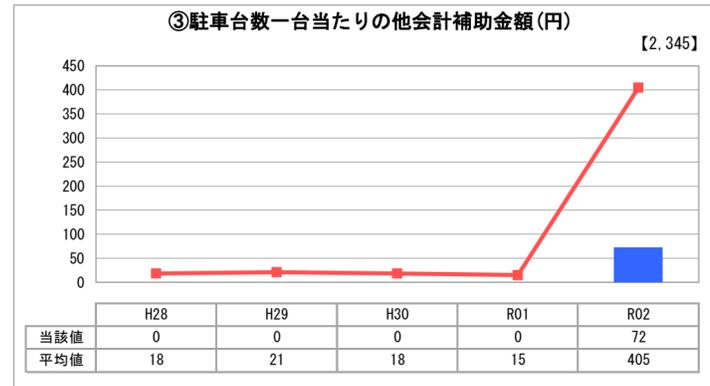
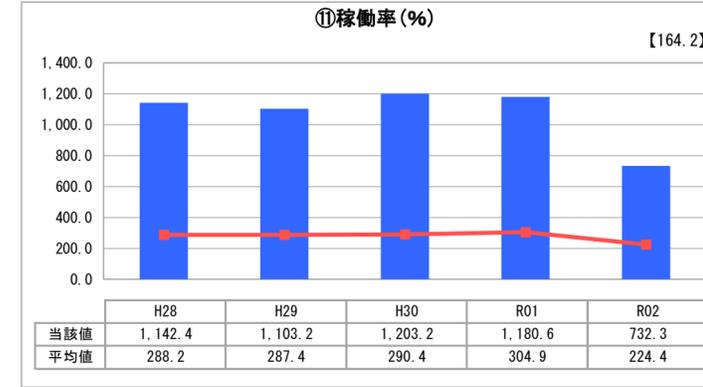
**グラフ凡例**

- 当該施設値(当該値)
- 類似施設平均値(平均値)
- 令和2年度全国平均

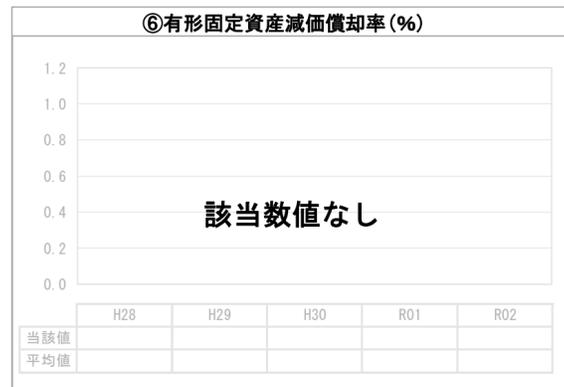
## 1. 収益等の状況



## 3. 利用の状況



## 2. 資産等の状況

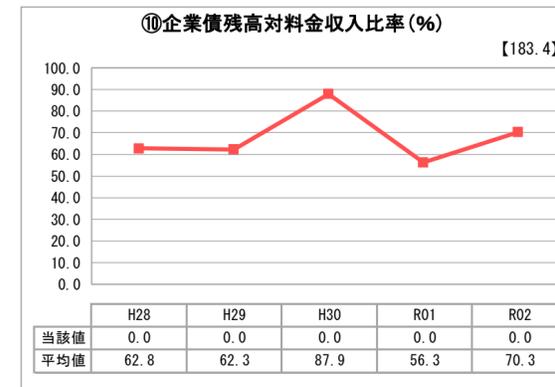


⑦敷地の地価(千円)

33

⑧設備投資見込額(千円)

300



## 分析欄

1. 収益等の状況について  
 ①収益的収支比率は100%を超えている。要因として  
 ②③の他会計補助を受け、歳入を補填したためと考えられる。  
 ④売上高GOP比率は大きく減少している。要因として、新型コロナウイルスの影響により、料金収入が減少したことが考えられる。  
 ⑤EBITDA(減価償却前営業利益)は類似施設平均値を大きく下回っている。要因として、(1)収容台数が少ないことにより、料金収入が少ない(2)修繕費が増加したことが考えられる。

2. 資産等の状況について  
 企業債の借入れは行っていない。  
 令和元年度に発券機、精算機の更新を行った。

3. 利用の状況について  
 稼働率は類似施設と比べ高い水準で推移している。要因として、1時間の無料時間を設けており、駅および周辺施設の短時間利用が挙げられる。令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、利用者数が例年に比べ減少した。

全体総括  
 令和2年度は新型コロナウイルスの影響により経営が悪化した。来年度以降は歳出減の経営努力を重ね、他会計補助に頼らない経営に努める。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

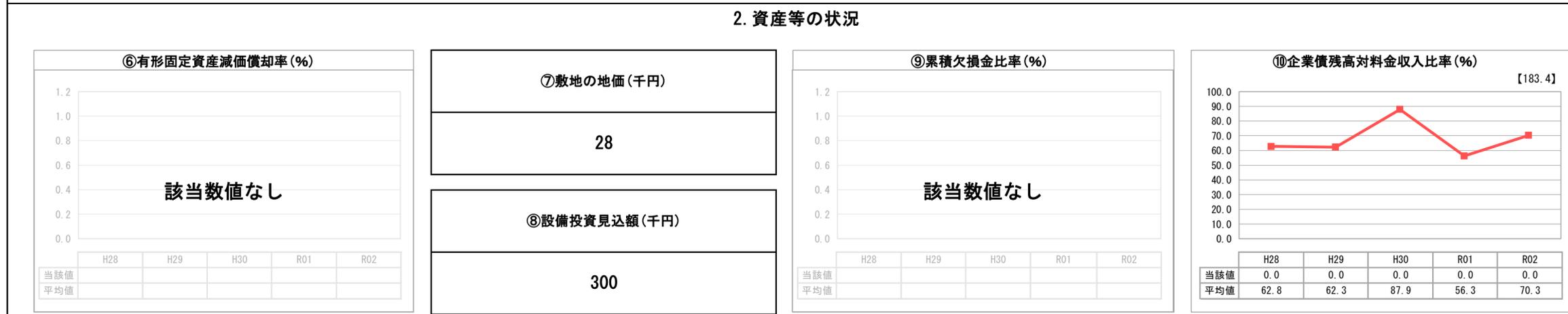
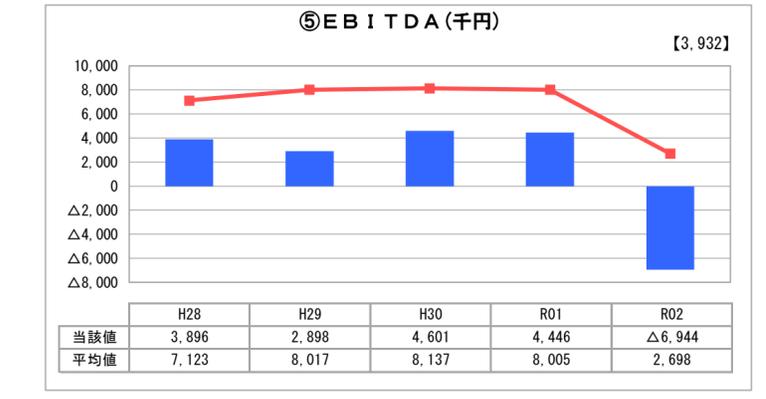
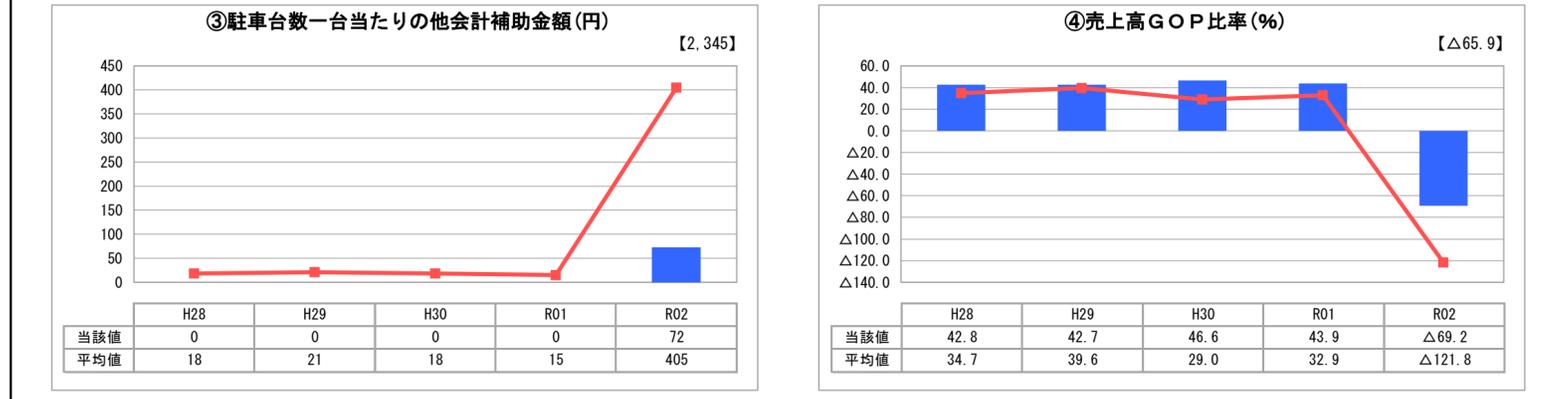
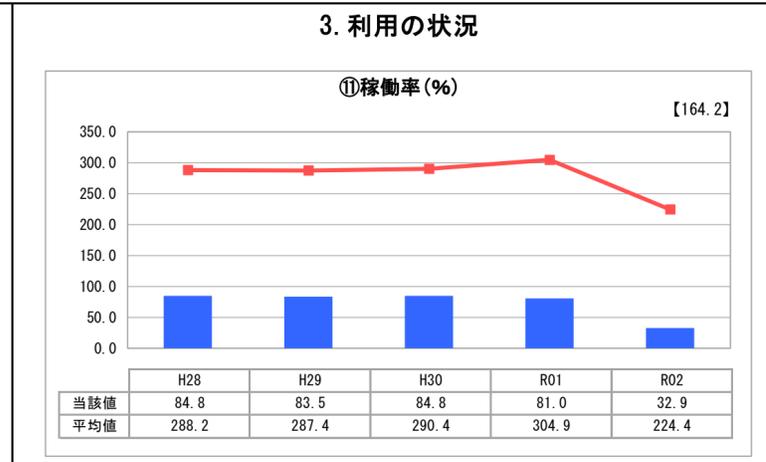
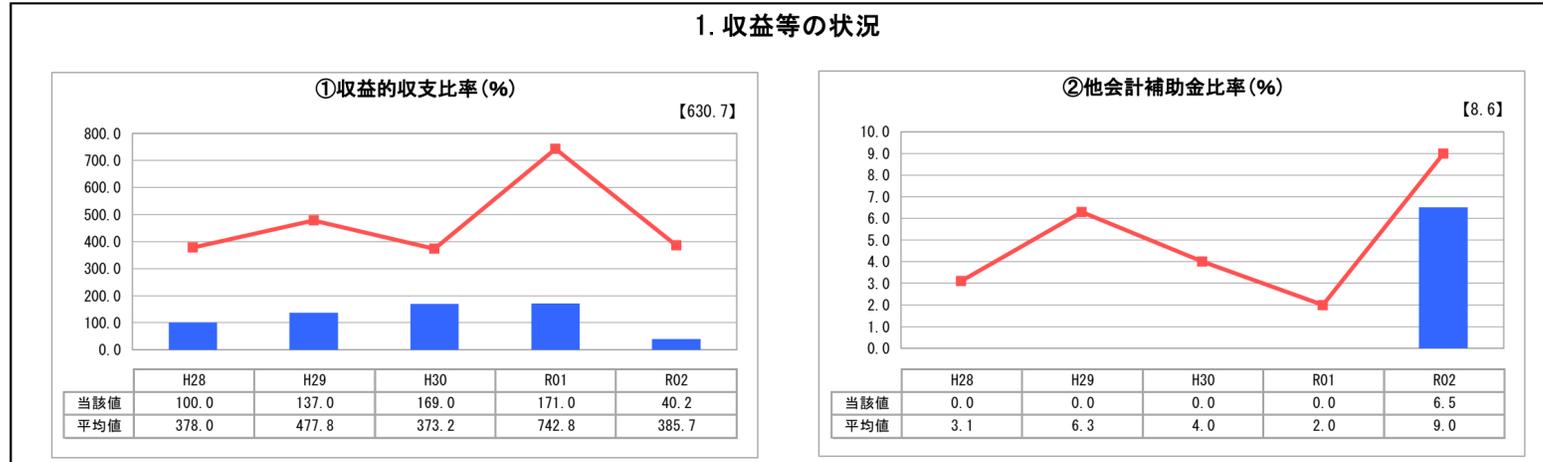
福井県鯖江市 鯖江駅東第2駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	21	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m <sup>2</sup> )
駅	無	1,764
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
79	300	無

**グラフ凡例**

- 当該施設値（当該値）
- 類似施設平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均



**分析欄**

1. 収益等の状況について  
 ①収益的収支比率は100%を下回り赤字となっている。要因として、新型コロナウイルスの影響による、料金収入の減少に加え、発券機・精算機等の更新を行ったため歳出が増加した影響と考えられる。  
 ②③新型コロナウイルスの影響により料金収入が減少したため、歳入を他会計補助で補填した。  
 ④売上高GOP比率は、例年と比較し減少している。要因として新型コロナウイルスの影響による、料金収入の大幅な減少と考えられる。  
 ⑤EBITDA（減価償却前営業利益）は、平均値を下回っている。要因として、新型コロナウイルスの影響による、料金収入の減少と発券機・精算機等の更新に伴う、歳出の増加と考えられる。

2. 資産等の状況について  
 企業債の借入れは行っていない。  
 令和2年度に発券機・精算機・出入庫灯の更新を行った。

3. 利用の状況について  
 稼働率は類似施設と比較して低い数値である。要因として、パークアンドライド駐車場として通勤者の利用が多いことから、滞在時間が長く、回転率が低いことが考えられる。令和2年度は新型コロナウイルスの影響により利用者が減少し、例年に比べ空車が目立つ状況であった。

**全体総括**  
 令和2年度は新型コロナウイルスの影響により経営が悪化した。今後の先行きは不透明であるが、歳出減等の経営努力を重ね、安定した経営が行えるよう努めていく。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

福井県鯖江市 鯖江駅東第3駐車場

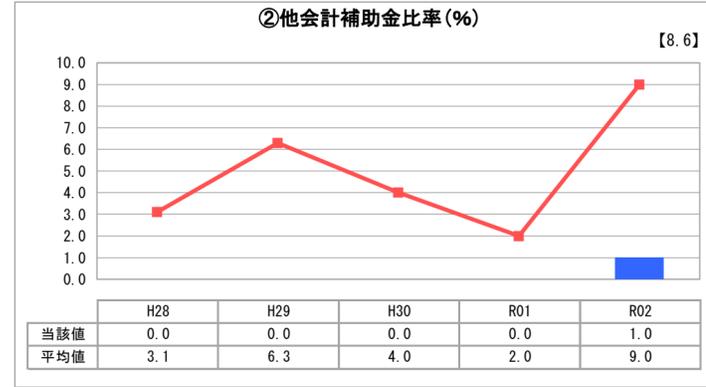
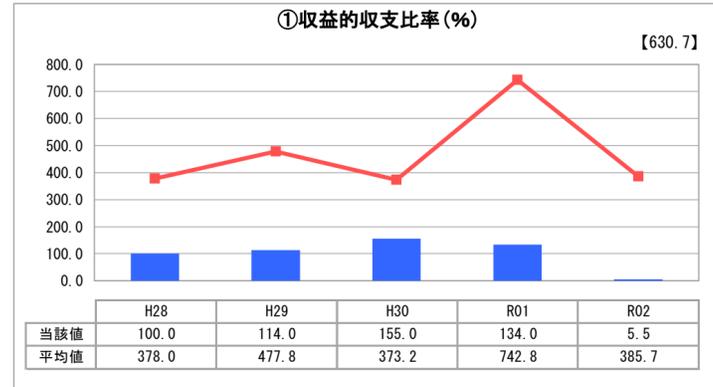
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	17	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m <sup>2</sup> )
駅	無	924
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
36	300	無

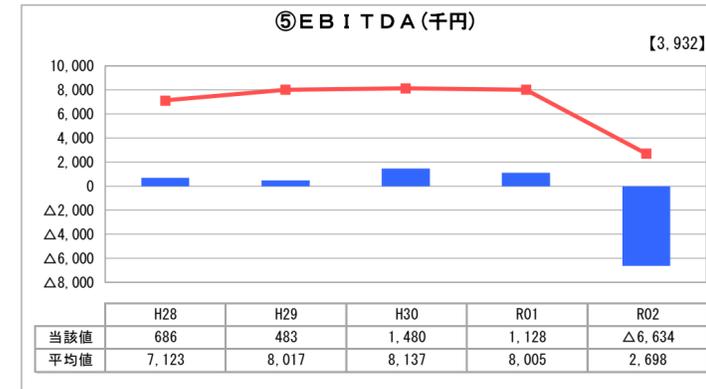
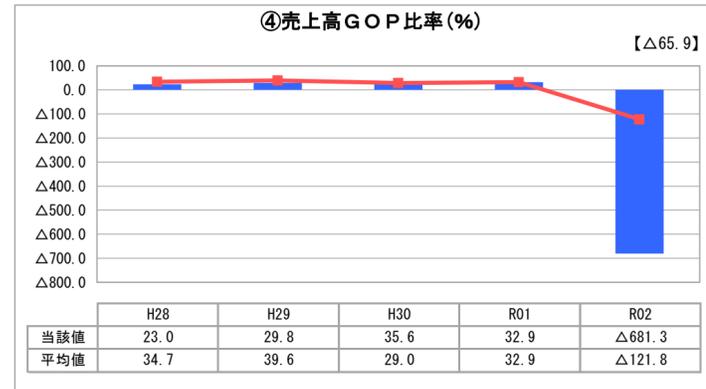
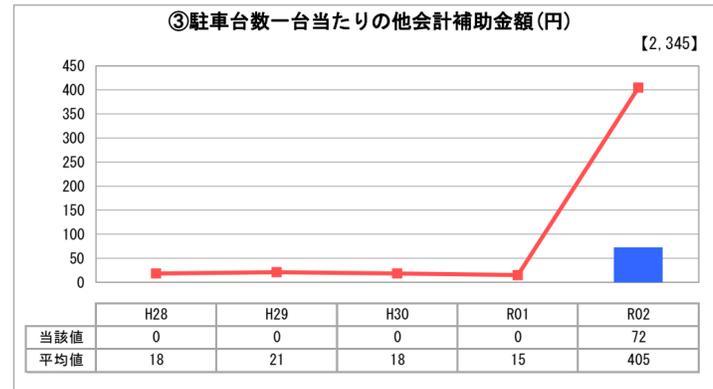
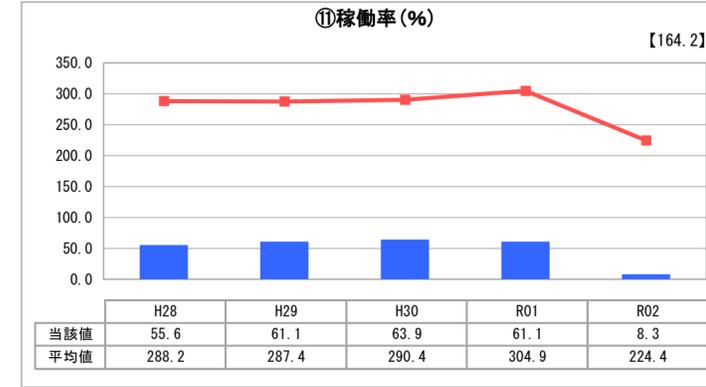
**グラフ凡例**

- 当該施設値（当該値）
- 類似施設平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均

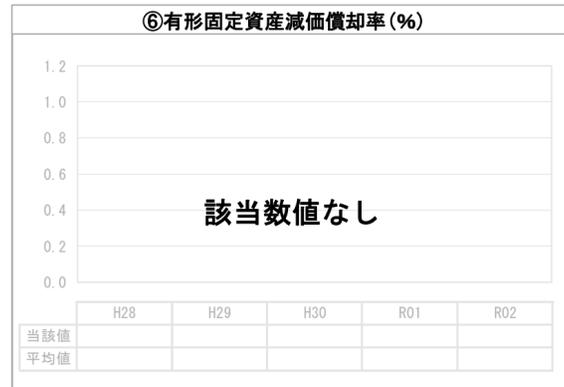
## 1. 収益等の状況



## 3. 利用の状況



## 2. 資産等の状況

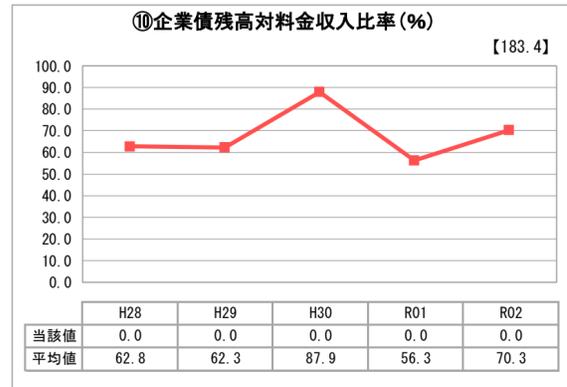


⑦敷地の地価(千円)

25

⑧設備投資見込額(千円)

300



## 分析欄

1. 収益等の状況について  
 ①収益的収支比率は100%を下回り赤字となっている。要因として、新型コロナウイルスの影響による、料金収入の減少に加え、発券機・精算機等の更新を行ったため歳出が増加した影響と考えられる。  
 ②③新型コロナウイルスの影響により料金収入が減少したため、歳入を他会計補助で補填した。  
 ④売上高GOP比率は、例年と比較し減少している。要因として、新型コロナウイルスの影響による、料金収入の大幅な減少と考えられる。  
 ⑤EBITDA（減価償却前営業利益）は、平均値を下回っている。要因として、新型コロナウイルスの影響による、料金収入の減少と発券機・精算機等の更新に伴う、歳出の増加と考えられる。

2. 資産等の状況について  
 企業債の借入れは行っていない。  
 令和2年度に発券機・精算機・出入庫灯の更新を行った。

3. 利用の状況について  
 稼働率は類似施設と比較して低い数値である。要因として、パークアンドライド駐車場として通勤者の利用が多いことから、滞在時間が長く、回転率が低いことが考えられる。令和2年度は新型コロナウイルスの影響により利用者が減少し、例年に比べ空車が目立つ状況であった。

全体総括  
 令和2年度は新型コロナウイルスの影響により経営が悪化した。今後の先行きは不透明であるが、歳出減等の経営努力を重ね、安定した経営が行えるよう努めていく。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

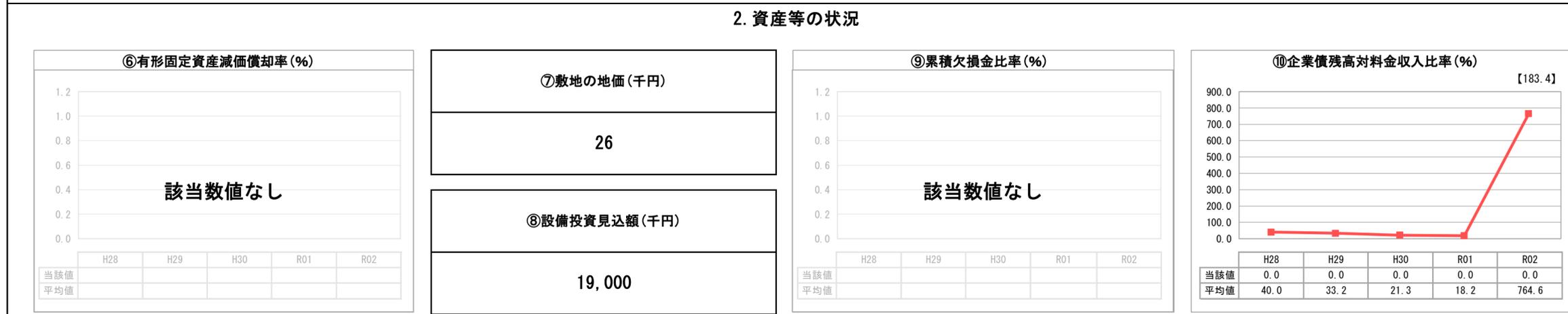
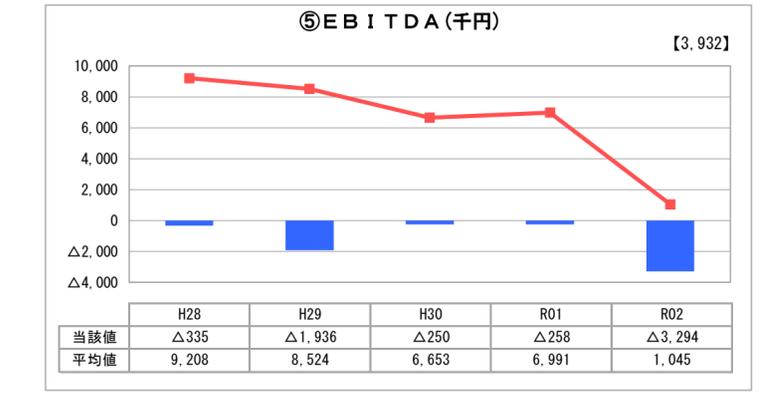
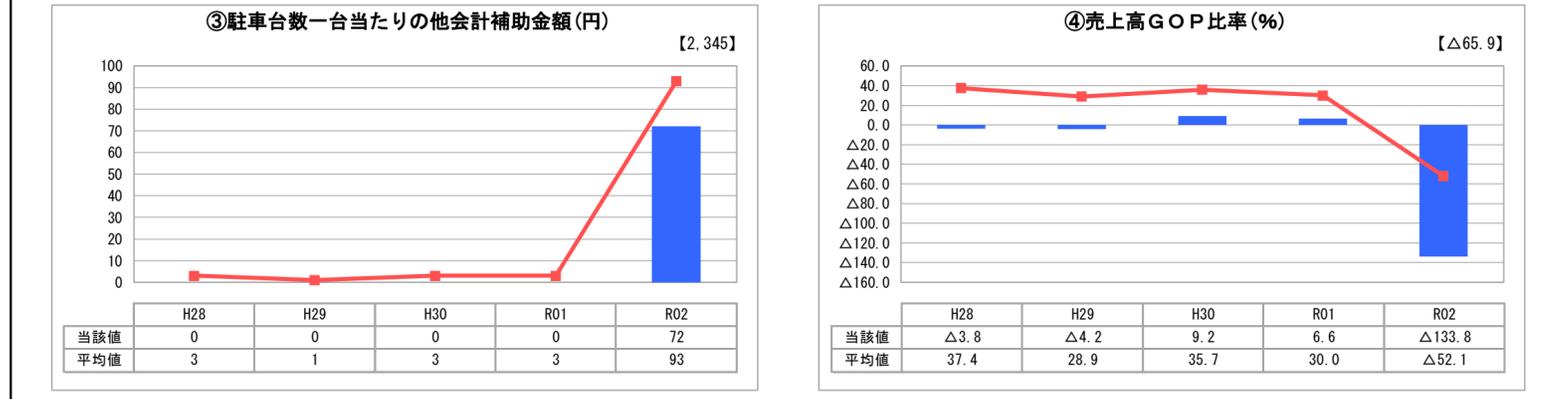
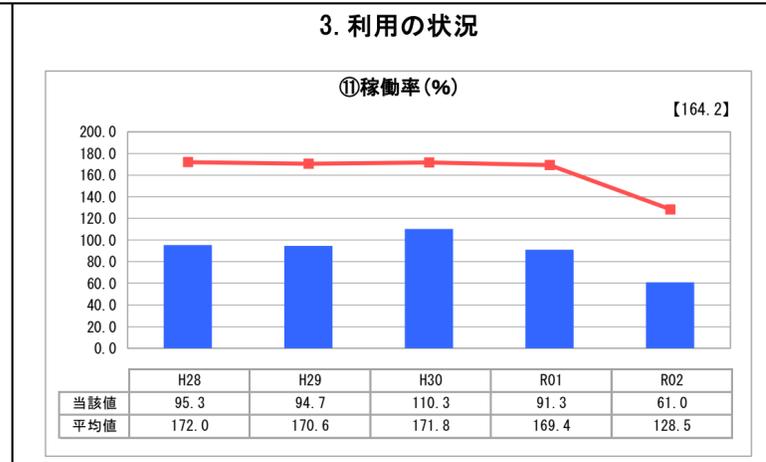
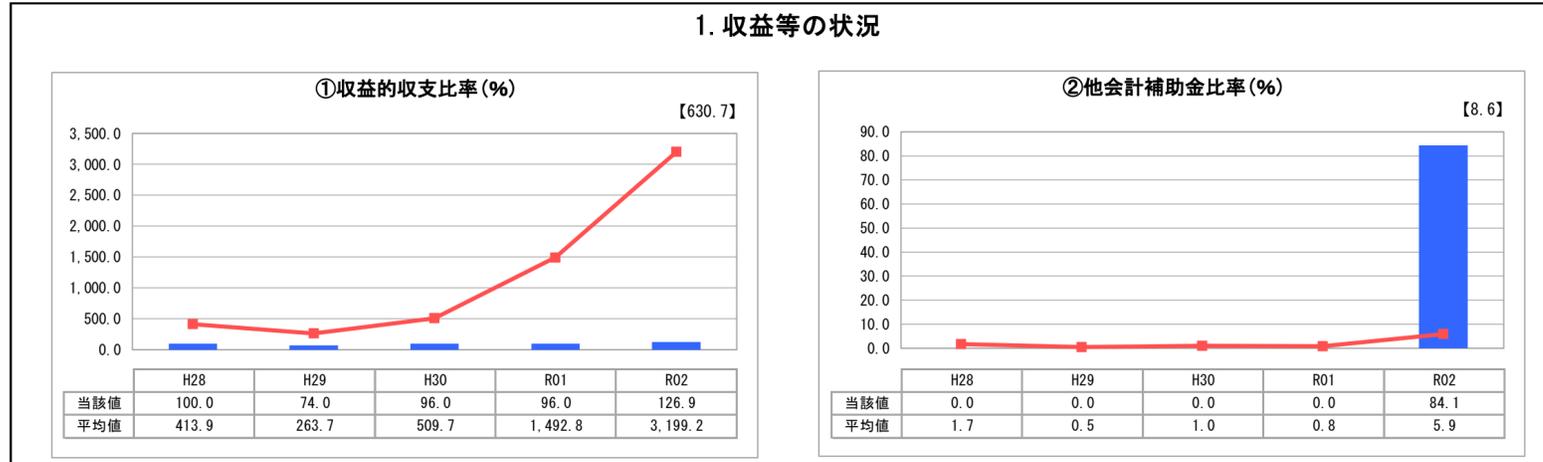
福井県鯖江市 文化センター前駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	17	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m <sup>2</sup> )
公共施設	無	7,953
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
300	300	無

**グラフ凡例**

- 当該施設値（当該値）
- 類似施設平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均



**分析欄**

1. 収益等の状況について  
 ①収益的収支比率は100%を超えている。要因として  
 ②③の他会計補助を受け、歳入を補填したためと考えられる。  
 ④売上高GOP比率は大きく減少している。要因として、新型コロナウイルスの影響により、料金収入が減少したことが考えられる。  
 ⑤EBITDA（減価償却前営業利益）は、類似施設平均値を大きく下回っている。要因として、(1) 出入口が3ヶ所あるため、設備の管理費が高いこと (2) 4時間の無料時間を設けており、料金収入が低いことが挙げられる。

2. 資産等の状況について  
 企業債の借入れは行っていない。  
 現在の設備は平成13年に導入したが、機器の故障が多くなり、修理部品の納入も難しくなっているため、設備更新が見込まれる。  
 令和4年度に機器の更新を予定している。

3. 利用の状況について  
 稼働率が低い要因として、(1) 総合体育館、陸上競技場、文化施設が隣接し、土日祝日の日中のみ利用が集中するため (2) 駅、商店街から遠いため、利用が限られていることが挙げられる。令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、隣接する施設での催事が自粛された影響で利用者数が減少した。

**全体総括**  
 当駐車場は、総合体育館、陸上競技場、文化施設に隣接する駐車場であり、路上駐車防止や交通渋滞の緩和、イベントの開催など広く市民に利用されている。今後、機器の更新を予定しており、管理費の低くなる運営方法を検討するなど、安定した経営に努める。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

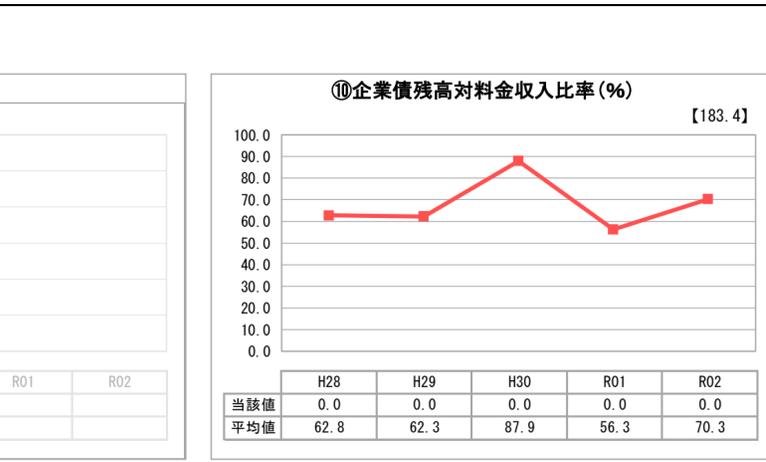
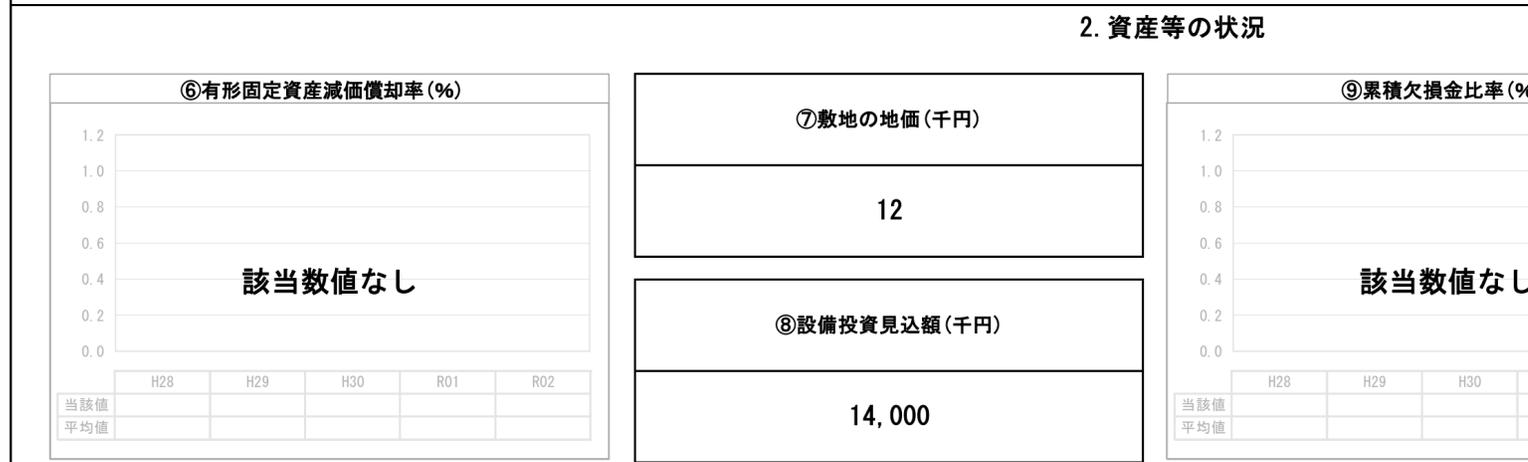
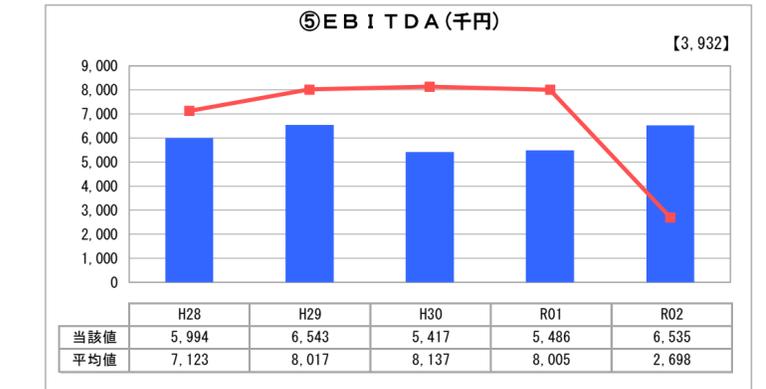
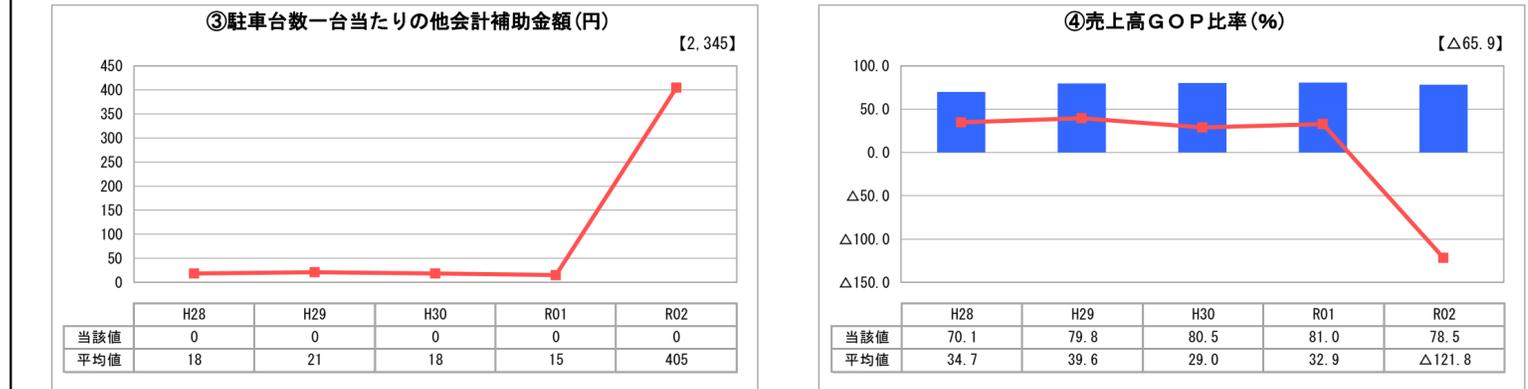
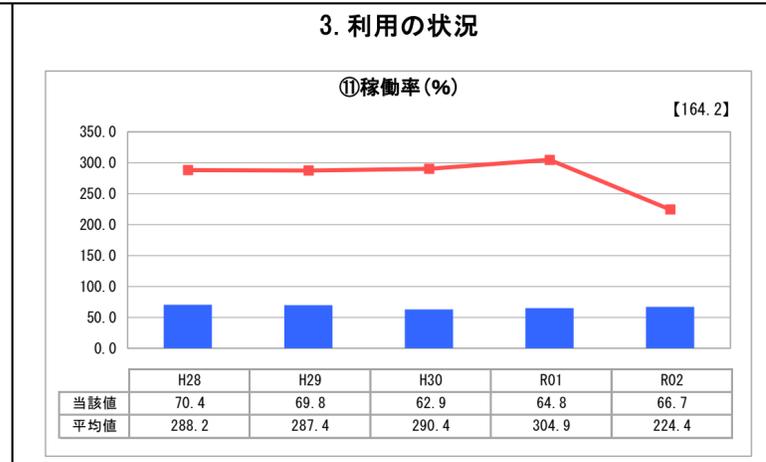
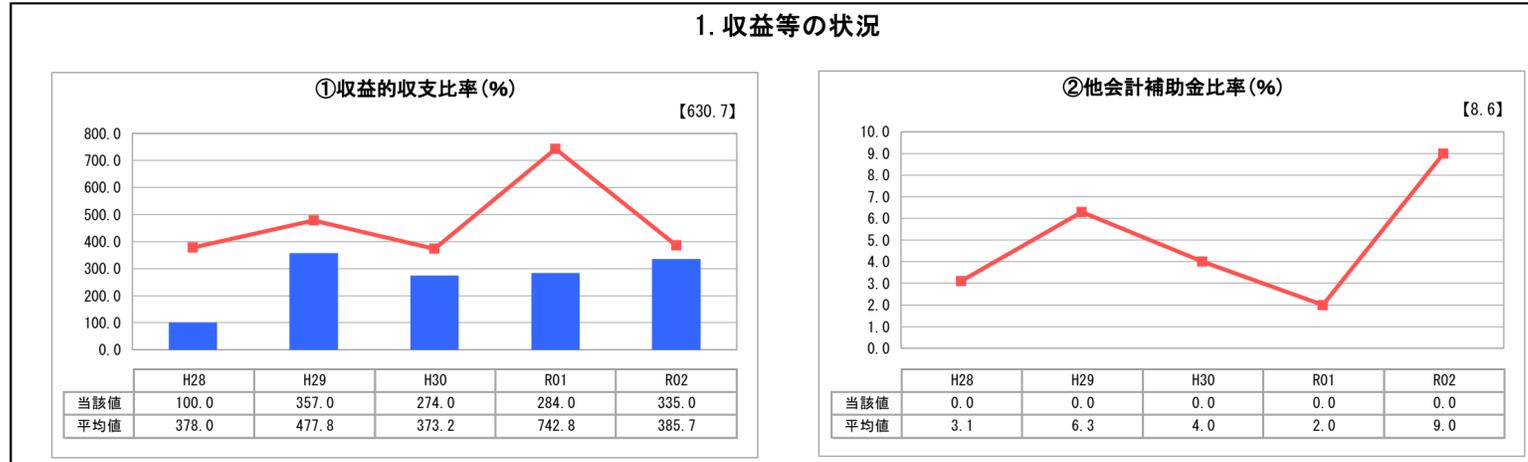
福井県鯖江市 北鯖江駅周辺駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	17	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m <sup>2</sup> )
駅	無	3,823
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
159	300	無

**グラフ凡例**

- 当該施設値（当該値）
- 類似施設平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均



**分析欄**

1. 収益等の状況について  
 ①数値は100%を上回っており、経営は堅調に推移している。  
 ②③他会計補助は受けていない。  
 ④⑤売上高GOP比率、EBITDA（減価償却前営業利益）は共に類似施設平均値を上回っており、好調である。

2. 資産等の状況について  
 企業債の借入れは行っていない。  
 令和3年度に、発券機・精算機・出入庫灯の機器更新を行った。

3. 利用の状況について  
 稼働率は類似施設と比較して低い数値である。要因として、パークアンドライド駐車場として通勤者の利用が多いことから、滞在時間が長く回転率が低いためと考えられる。利用実態として、駐車場定期券利用者と一般利用者が共通の場所を使用しており、すべてが満車になることはほとんどない。

**全体総括**  
 経営は堅調に推移しており、健全性を確保できている。現状の稼働率が上がると、定期券利用者が利用できなくなるおそれがあるため、定期券の発行枚数の制限を継続し、歳出減の経営に努める。